12 SIMレスバス停システムの導入によるサービス品質向上｜ 近江鉄道株式会社

プロジェクト概要

甲賀市内を走行する近江鉄道の各駅の時刻表盤面や案内掲示物の更新に伴う印刷物の制作や貼替に伴う人的リソースおよび誤表示予防のための確認作業に掛かる人的リソースを削減し、鉄道の利用者に対して従来以上のきめ細やかな案内掲示を可能にする。

課題

- 鉄道事業者ではダイヤ改正時の時刻表盤面や臨時便の案内掲示の貼替が発生するが、特に地方のローカル線などは駅間の距離が長いため貼替工数の業務負担が大きくなっている。

取組内容

- 駅に設置したSIMレス電子ペーパーに対して、鉄道車両に持ち込んだデータ配信端末から時刻表盤面(「交通新聞社」のダイヤデータを活用して制作)・案内掲示物データを配達・表示するシステムを使用し、鉄道事業者における作業負荷軽減を図る。

課題:案内掲示の貼替業務



時刻表盤面や案内掲示物の更新における人的リソースおよび確認作業の負荷

SIMレスバス停システムで課題を解決



データ配信端末を車内に持ち込み、運行中にデータを配信することで、貼替業務の負荷を削減する

事業要件

- 標準業務モデルの導入によるサービス品質向上(標準化)

技術要件

- SIMレスバス停システム技術仕様書

効果

- ダイヤ改正による時刻表盤面の制作工数及び貼替工数、臨時便による案内掲示の貼替工数を削減することで事業者の業務負担を軽減する。本製品の導入により従来以上にきめ細やかな案内を実現し、鉄道利用者の利便性向上に寄与する。

事業実施自治体・エリア

滋賀県甲賀市

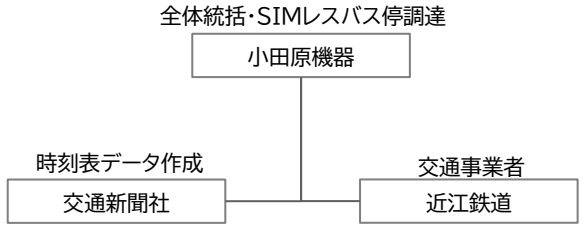
交通事業者

鉄道:近江鉄道

アプリ・システム等

- アプリ・システム:SIMレスデジタルバス停システム
- データの取得方法: 事業者より提供
- データの活用方法: 標柱の表示内容及び配信状況の管理

座組



スケジュール

交付決定日～6月 要件定義

7～1月 製造・設置

2月～2月末 実証運行

2月末 効果測定

Copyright © 2026 by MLIT. All rights reserved.